

活動名：第26回Me & YOUサッカーフェスティバルU12

日程：令和5年8月19日（土）・20日（日）

会場：あづま総合運動公園

参加：L100 9名

帯同：熊坂コーチ

サポート：貝和コーチ

結果：初日・リーグ戦

VSNFCビバーチェ 6：1

VSFCアズマーレ 1：0

VSFCBeVe 2：4

※リーグ2位・得失点差によりYoutーナメント（9～16位）へ

2日目・Youtーナメント

VSFCリーブ 3：1

VS蓬萊FC 2：1

VSリガーズFC 1：0

最終順位 敢闘賞 9位／24チーム

報告

テーマ

県外のチームも参加するレベルの高い大会にL100選手のみで参加するので自覚と誇りを持って9名一丸となって戦い抜くこと。

足元のパスばかりでなく味方を走らせるパスやスペース上手に使う為のロングパスも取り入れてみることに。

自分のシュートレンジではコースが空いていれば積極的に狙うこと。

対戦する相手を一人一人明確にし、攻守において責任を持って対応すること。

良かったところ

この暑さの中、9人で6試合中5試合に勝利出来たことは素晴らしい結果でした。特に2日目の3試合全てにおいて選手達の頑張りや気迫に感動させてもらいました。正直暑さに弱く最後までやりきるのには厳しいのではないかと感じていましたが、苦しい表情を浮かべながらも集中を切らさずに最後まで戦い抜いてくれました。選手達自身も殻を一つ破り自信に繋がったのではないかと感じました。

時間を掛けない見事なカウンター攻撃から得点を決めた場面がありました。

試合後に選手達に聞いてみると自分達で話し合っていたそうです。

自分達で考え、試合でチャレンジをし、結果に繋げる・・・日々考えてプレーすることを伝えていましてこうして実践してくれたことがとても嬉しかったです。

浮球の処理が向上してきました。

落下地点を間違えることも少なかったですし、ボールを怖がらずに跳ね返すことも出来ていました。上手になれた理由を選手達に尋ねると自主練を仲間やお父さんとしていたとの回答でした。

L100クラスは今の自分に満足することなく向上心を持って常に努力するクラスです。得意なプレーをさらに伸ばし、苦手なプレーを克服するために自主練に取り組む。L100クラスの選手はこうあって欲しいと改めて思いました。

経験を生かした取り組みをしてきていました。

富田ファミリーカップで設楽コーチから教わったことを選手達自身で話して実践していました。アップや試合の心構え、オフザピッチの過ごし方などをキャプテン・副キャプテンが中心となって大会にしっかりと向き合ってくれていました。

こういった積み重ねがとても大切です。成長を感じさせてもらえる嬉しく思います。

理解力が上がってきていると感じました。

ハーフタイムに伝えたことを理解してプレーが出来ていました。

特に2日目の試合は前半が相手に完全にペースを握られて苦しい試合でしたが、後半は自分達のペースにすることが出来ていました。暑さと疲労がある中で本当によく対応してくれました。

敢闘賞おめでとうございます！

順位は関係なくアーレのトップチームとして誇れる試合をしてくれました。

最後の皆さんの笑顔がそれを物語っていると思います。

この経験を6年生の仲間にとしっかりと還元して、次の大会では更に良い試合が出来るように今後も頑張っていきましょう！

課題

決定力不足。

得失点差1によりMeトーナメント（1～8位）進出を逃しました。

決定的な場면을沢山作っていただけに悔やまれるところです。

ゴール前での冷静な判断や狙ったところへ正確に蹴る精度、GKとの駆け引きなどが大切です。

強いシュートなのか転がすのかといったアイディアも重要になってきます。

沢山シュートを放ってゴールの感覚を体に染み込ませること、Jリーグなどプロの得点シーンを見て学ぶことも大事です。YouTubeなどでも見る事が出来ると思いますので鑑賞してみてください。

ゴール前で冷静であるためにはDFに寄せられても対応できる技術を持たなくてはなりません。ボールコントロールや体の使い方を意識してトレーニングして欲しいと

思います。

ショートパスが多いのでロングパスも取り入れようと伝えましたが試合では見る事が出来ませんでした。足元へのパスばかりではなくスルーパスなどの味方を走らせるパスは出せていましたが、サイドを大きく変えるようなパスも意識出来ると攻撃の幅が広がりますので取り組んでみて下さい。

DFの攻撃参加

攻撃に厚みを持たせるためにDFには攻撃参加することを伝えていましたが少なかったです。運動量も上げなくてはならないので苦しいところもあるとは思いますが、得点力を上げるためには人数をかけることも大事です。守備だけでなく攻撃の意識を高く持って下さい。ただ上がるタイミングを間違えてしまうと失点に繋がる可能性が高いので状況判断も養って欲しいと思います。

状況判断と予測

ドリブル・パス・シュートにおいて沢山の選択肢があります。守備でも体を寄せて奪いに行くのか、相手の攻撃を遅らせるのか。サッカーでは状況によって判断することが沢山あります。ピッチ全体を見渡して味方と相手の位置やスペースを確認し、次のプレーを予測して自分のプレーを判断していきます。良い選手は常に首を振ってピッチを見渡しています。

出来事

試合が終わってテントへ戻るとご父兄の皆様が選手達を一生懸命ケアしてくれていました。この支えのお陰で熱中症にならずに9人で無事に6試合戦い抜くことが出来ました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今後もアーレにご理解とご協力をお願い致します。



